



喜多方JR橋梁 磐越西線 崩落



豪雨の影響で崩落したJR磐越西線の濁川橋梁—喜多方市

北塩原の集落孤立 会津、中通り大雨被害

会津地方や中通りを中心に3日から降り続いた大雨の影響で、県などの4日午前9時現在のまとめによると、JR磐越西線の喜多方—山都間にある濁川橋梁が崩落したほか、喜多方市などで床上浸水が発生した。道路の通行止めが複数確認されており、JRの各在来線は始発から運転を見合わせている。各地に避難所も設置されるなど県民の生活に大きな影響が出ている。

JR東日本によると、橋梁が崩落した磐越西線は郡山—野沢間で終日運転を見合わせる。山形新幹線は福島—新庄間で、奥羽線は庭坂—米沢間などで終日運転を取りやめる。

北塩原村では、松原小野川地区で河川の越水や土砂崩れが起き、村道2カ所が通行止めとなり、小野川集落が孤立状態になっている。村によると、同集落には約30人が住んでいるほか、同集落にあるキャンプ場利用者ら約20人がいるという。同集落近くの裏磐梯グラウンデコ東急ホテルの宿泊客や従業員ら約160人が孤立状態にある。

喜多方市山都町の国道459号では3日午後11時25分ごろ、水かさが増して車が走行できなくなり、取り残された40代女性と中学3年の女子生徒の2人が救助された。

磐越道は磐梯熱海—猪苗代磐梯高原インターチェンジ間で通行止めとなっている。4日午前9時現在、2686世帯6048人に避難指示などが出され、喜多方市や北塩原村、猪苗代町など8市町村16カ所に避難所が開設されている。

福島など震度4

4日午前9時50分ごろ、福島市などで震度4の地震があった。気象庁によると、震源地は本県沖で、震源の深さは約60キロ。地震の規模はマグニチュード(M)5.6と推定される。津波の心配はない。東北新幹線は一時運転を見合わせた。